

2018年(平成30年)10月25日(木曜日)

平成30年10月は

食品ロス削減月間

名古屋市は、食品ロス削減策の一つ「30・10(さんまる・いちまる)運動」を推進するため、同じ数字が並ぶ「平成30年10月」を「食品ロス削減月間」として各種イベント

名古屋市

でキャンペーンを展開している。30・10運動は会食の際に乾杯後の30分間と終了前の10分間、自席で食事を楽しむもの。

このうち、市民でつくる「生



三輪議員

ごみ減らし隊」は14日、商業施設の「環境フェスティバル」に参加。展示パネルやクイズを通して食品ロスの現状や生ごみの削減について啓発した。クイズに挑戦した女性は

「生ごみ減らし隊」が参加した「環境フェスティバル」

各種イベントでキャンペーン展開

「食品ロスの量が思ったより多くてびっくりした。食べ残さないようにしたい」と語っていた。

一方、家庭で余っているコメや缶詰などを集めて生活困窮者や福祉施設などに届けるフードドライブも4カ所で実施。さらに料理の際に捨ててしまいがちなキャベツの芯などを使った調理実習も行われる。

このほか、東海学園大学と金城学院大学の学園祭でもキャンペーンを実施した。

公明党の三輪芳裕市議は9月の定例議会でも、30・10運動にちなんで10月を食品ロス削減月間とするよう主張していた。

公明党が取りまとめ、早期成立をめざす食品ロス削減推進法案では、10月を「食品ロス削減月間」にすることを盛り込んでいる。